

にーぜろにーよん
「豊岡みらいチャレンジ塾2024」の実施

～みらいを変える！実践的なスキルを身につける女性のための人材育成プログラム～

豊岡市は、政治・経済・地域などの各分野における女性の参画拡大を図るため、メディアやシンクタンク、人材育成、NPOなどの分野で活躍するゲストや地域の実践者、仲間との対話を通して、思いをカタチにするために必要な知識とスキルを身につける女性のための人材育成プログラム「豊岡みらいチャレンジ塾」を3年連続で実施する。

1 参加対象

市内在住または在勤・在学の女性

2 開催テーマ

HOP STEP JUMP！みらいを変える一步を踏み出そう

※3年目となる今年度は、「HOP STEP JUMP」のJUMPの年にあたる。

一人一人の思いをカタチにすること、そして地域のみらいを変える一步を踏み出すマインドセットとスキルを身に付ける内容で実施する。

3 開催日時・内容(全5回) ※講演のタイトルや内容は予定

回	開催日時	内 容
1	7月6日(土) 13:30～16:30	「キックオフセミナー(一般公開セミナー)」 【第1部】スペシャル対談「女性の力を、地域の力に」 講師 長野智子さん(キャスター・ジャーナリスト)、浜田敬子さん(ジャーナリスト) 【第2部】ゲストとの対話セッション 【第3部】「ありがたい姿」の言語化ワークショップ 講師 蒲生智会さん(株式会社スリーアウル代表取締役) 全体コーディネーター 小安美和さん(株式会社Will Lab 代表取締役)
2	8月17日(土) 13:30～16:30	「地域のみらいを変える女性たちと話そう」 【第1部】「女性の力で、地域を元気にしよう！」 講師 笠井誉子さん(特定非営利活動法人GWEI 理事長) 【第2部】パネルディスカッション “一步踏み出した女性たち” 【第3部】「ありがたい未来」の言語化ワークショップ
3	9月28日(土) 13:30～16:30	「みらいを変える力を学ぼう①」 ～ロジカルシンキングを磨く～ 周囲を巻き込み、動かすための思考力を磨きます。 講師 大嶋寧子さん(人と仕事の研究者)
4	10月19日(土) 13:30～16:30	「みらいを変える力を学ぼう②」 ～“世界最高のプレゼンテーション”を学ぶ～ 周囲を動かすプレゼンテーションを学びます。 講師 岡本純子さん(コミュニケーション戦略研究家)
5	12月7日(土) 13:30～16:30	「一步を踏み出そう！」 【第1部】提言プレゼンテーション 【第2部】チャレンジ宣言
※みらいチャレンジにコーチが伴走。プログラム参加者向けに蒲生智会さんによる個別相談を第1回、第5回セミナー終了後に実施する。		

※小安美和さん・今井秀司さん（ピースライフジャパン代表）によるグループメンタリングを第4回終了後（10月下旬～11月）に実施する。

4 会場

市役所本庁舎3階庁議室

5 受講料

無料

6 一時保育

8カ月以上小学生以下の子どもを対象に実施。保育料無料。

7 定員（予定）

- (1) 受講生（全5回を通して参加できる方）20人程度 ※定員を超える場合は調整
- (2) 一般公開セミナー（7/6）のみ参加者 20人程度 ※先着順

8 申込方法

二次元コードまたはURL (<https://forms.gle/2DXSvnfat2hxUgyKA>) からアクセスし、申込フォームに必要事項を入力



〈申込フォーム〉

※氏名、年齢、住所、メールアドレス、電話番号、受講理由（抱負）、個別面談の希望日時の選択、一時保育の希望の有無等。

9 募集期間

6月3日(月)～7月4日(木)

10 受講に関するお知らせ

電子メールで通知

11 その他

6月上旬に募集チラシを本庁・振興局に配置するとともに、事業所・地域コミュニティに配布予定。



豊岡みらいチャレンジ塾 2023 最終回

【参 考】

1 2022・2023 年度豊岡みらいチャレンジ塾の実績及び振り返り

(1) 受講者数

2022 年度：34 人（20 代 3 人・30 代 10 人・40 代 8 人・50 代 10 人・60 代 3 人）

2023 年度：23 人（20 代 1 人・30 代 6 人・40 代 9 人・50 代 5 人・60 代 2 人）

※募集定員（15 人程度）を超える申込みにより受講枠を拡げて受け入れ

(2) 受講者アンケートの結果

ア 塾の満足度 とても満足・満足 89%（2022）・100%（2023）

→受講者の満足度が高かった

イ 来年度の開催希望 希望する 78%（2022）・85%（2023）

→継続開催を希望する人が多くいた

ウ 塾の企画・運営 協力できる 67%（2022）・70%（2023）

→企画・運営に関わってもよい人が多くいた

(3) 事業実施による効果

ア 女性人材の掘り起こしができた

イ 女性のエンパワーメント(自信を与える、力をつける)につながった

ウ 受講者同士のネットワークが構築され、学び合いや異業種交流が生まれた

エ キャリア支援面談により、一人ひとりの状況把握と適切な背中押しにつながった

オ 個人のチャレンジ宣言により、受講者の当事者意識が高まった

カ 受講後に新たなことにチャレンジしている人がいる

(ア) 外国人観光客向けのゲストハウスや社会保険労務士事務所などの開業

(イ) 城崎町湯島財産区議会議員選挙に立候補。設置から約130年で初の女性議員誕生。

(ウ) 職場でのリーダーや国家資格などの受験にチャレンジ

(エ) 女性経営者が経営変革に取り組む

(オ) コラボ工場見学などを企画し、ふるさと教育、地域貢献を目指す

(カ) 地域の人をつどいの場づくり（元気に暮らすおはなし会） など

2 講師・全体コーディネーター紹介

(1) 講師

	ながの ともこ 長野 智子さん（キャスター・ジャーナリスト） 米ニュージャージー州生まれ。上智大学卒業後アナウンサーとしてフジテレビに入社。夫のアメリカ赴任に伴い渡米。2000年4月より「ザ・スクープ」（テレビ朝日系）のキャスターとなる。「朝まで生テレビ!」「サンデーステーション」のキャスターなどを経て、現在は文化放送「長野智子アップデート」パーソナリティ、国連UNHCR協会理事として活動中。近著に「データが導く「失われた時代」からの脱出」（河出書房新社）がある。
	はまだ けいこ 浜田 敬子さん（ジャーナリスト） 1989年に朝日新聞社に入社。99年からAERA編集部。副編集長などを経て、2014年からAERA編集長。2017年3月末に朝日新聞社を退社後、世界12カ国で展開する経済オンラインメディアBusiness Insiderの日本版を統括編集長として立ち上げる。2020年末に退任し、フリーランスのジャーナリストに。2022年8月に一般社団法人デジタル・ジャーナリスト育成機構を設立。2022年度ソーシャルジャーナリスト賞受賞。2023年10月からBリーグ理事も務める。 「羽鳥慎一モーニングショー」「サンデーモーニング」「News23」のコメントーターや、ダイバーシティなどについての講演多数。著書に『働く女子と罪悪感』『男性中心企業の終焉』『いいね！ボタンを押す前に』（共著）。
	がもう ちえ 蒲生 智会さん（株式会社スリーアウル 代表取締役） 株式会社パソナにおける拠点責任者等を経て、2013年より女性活躍推進・ダイバーシティ推進事業に従事。中企庁・厚労省事業でのキャリアにブランクのある主婦の再就職支援事業の統括リーダーとして延べ250回、事業参加者8,500名を超える講座の企画・運営、セミナー講師を務める。合わせて女性活躍推進に関連する新規事業（ドクターセクレタリー事業・ハウスキーピング事業）の立ち上げ等、女性が家事や子育てと仕事を円滑に両立する為の推進を一貫して行う。2017年6月株式会社スリーアウル設立。人材育成の課題に関する研修・コンサルティングに従事。ビジネスコーチとして従業員のコミュニケーション能力向上に関する伴走支援を得意とし、キャリア支援・両立支援・メンター育成プログラム等を提供している。
	かさい たかこ 笠井 誉子さん（特定非営利活動法人GWEI 理事長） 株式会社re クラレット代表取締役/特定非営利活動法人四国グローバルネットワーク理事/ローカルSDGs 四国運営委員/国際婦人年連絡会政策方針参画委員会委員/とくしまコミュニティ財団設立プロジェクト共同代表 1966年徳島県生まれ。シングル&ワーキングマザーとしての経験から、地域の女性をエンパワーメントするため2014年に団体を設立。女性が社会の中で自分の能力や経験を活かし、経済的・精神的にも自立し、自分の人生を自主的に生きることができる社会の実現に向けて草の根で活動している。

	おおしま やすこ 大嶋 寧子さん（人と仕事の研究者） 大学院修了後、民間シンクタンク、外務省などを経て、民間研究所に勤務。誰もが多様な人生や機会と仕事を両立できる組織やキャリアの研究に従事する一方、女性の「変える力向上」に関わる講座講師としても活動。著書に『不安家族～働けない転落社会を克服せよ』『日本人の考え方 世界の人の考えからⅡ：世界価値観調査から見えるもの』（共著）『30代の働く地図』（共著）など。東京大学大学院博士課程で介護と働きがいの両立支援を研究。
	おかもと じゅんこ 岡本 純子さん（コミュニケーション戦略研究家） 新聞記者として鍛えた「言語化力」「表現力」、PR コンサルタントとして蓄積した「ブランディング」ノウハウ、ニューヨークで学んだ「パフォーマンス力」「科学的知見」を融合し、独自のコミュニケーションメソッドを確立。大手都銀、商社、電機メーカー、自動車メーカー、通信会社など日本を代表する大企業や外資系のリーダー、官僚・政治家など、1000人を超えるトップエリートの家庭教師として、プレゼン・スピーチ等のプライベートコーチングに携わる。日本から「コミュ障」という言葉をなくしたいと、東洋経済オンライン・プレジデントオンラインなどで、「コミュ力の鍛え方」について、情報発信を続けている。「あつという間にいつからでも、うまくなる話し方のテクニック」について、全国でワークショップや講演活動を展開。2018年に「世界一孤独な日本のオジサン」を出版、話題となる。おじさん、繋がり、コミュニティ、孤独にならない生き方を探求する。近著「世界最高の話し方：1000人以上の社長・企業幹部の話し方を変えた！「伝説の家庭教師」が教える門外不出の50のルール」は15万部を超えるベストセラーとなっている。
	いまい しゅうじ 今井 秀司さん（ピースライフジャパン 代表） 1976年生まれ。豊岡市竹野町出身。大学卒業後、USEN、リクルートグループで法人営業に従事し、人材ビジネスのベンチャーの役員（営業、事業企画）を経て、2011年にビジネスコンサルティングとクリエイティブビジネスのピースライフジャパンを創業。大人向けの電子書籍絵本レーベル「絵本屋.com」をオープンさせ、市場創造に取り組み中。豊岡市の起業支援窓口「IPPO TOYOOKA」相談員。MBA。

(2) 全体コーディネーター

	こやす みわ 小安 美和さん（株式会社Will Lab 代表取締役） 大学卒業後、1995年日本経済新聞社入社。2005年リクルート入社、13年リクルートジョブズ執行役員等を経て16年退社。スイス IMD「女性の戦略的リーダーシッププログラム」修了。17年3月、女性のエンパワーメントをテーマに株式会社Will Labを設立し、全国各地で、女性の就労支援や女性リーダー育成に取り組む。2019年より内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員。
---	---

〔問合せ〕豊岡市くらし創造部多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 TEL0796-21-9004